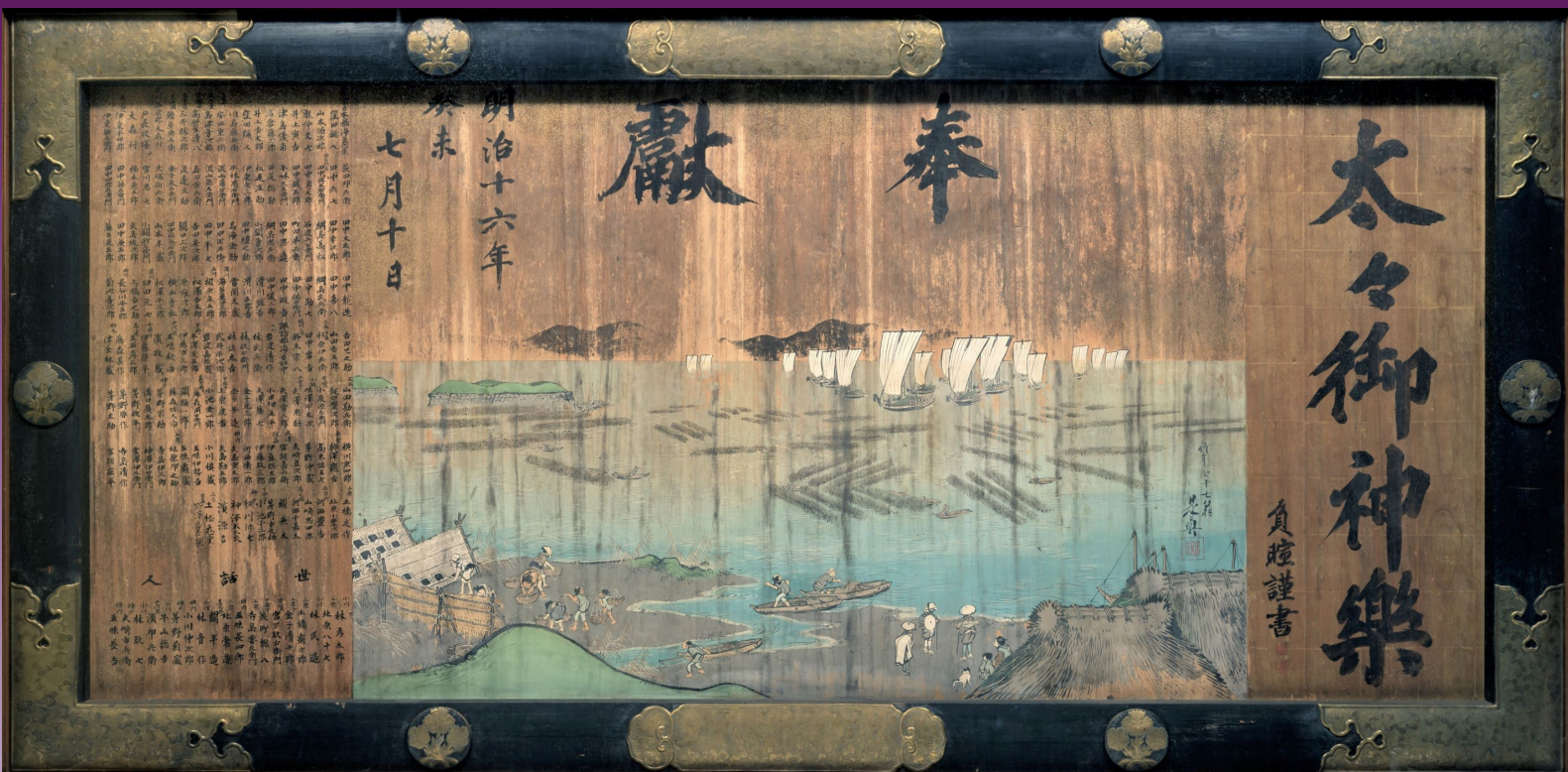


郷土博物館 特別展関連講演会

海苔の商いから見る 大森と諏訪



信州諏訪 御湯花講 太々御神樂奉納額 (東京湾海苔作業図) 明治16 (1883) 年/諏訪大社上社所蔵
諏訪の海苔商人たちが大森の海苔問屋などから寄付を集めて、漆工家の柴田是真に作画を依頼し、諏訪大社に奉納した額 (縦128×横271cm)

開催日: 令和5年 **10月29日** (日)

14:00~15:30 (13:15から受付開始)

会場: 大田文化の森 5階 多目的室

定員: 100名 (抽選)

対象: 小学生以上 参加費: 無料

講師: 乾賢太郎 (大田区立郷土博物館 学芸員)

※ 申込方法は、裏面をご参照ください。

応募締切は、
10月16日 (月) 必着です



信州諏訪の海苔商人の再現/『御湯花講由来』より

特別展関連講演「海苔の商いから見る大森と諏訪」講演内容・講師紹介

令和5年10月3日（火）から12月3日（日）まで、郷土博物館特別展「海苔商たちの底力」を開催します。

大田区の大森地域で採れた海苔は、質量ともに全国に誇ったことがありました。これは、海苔の生産者や問屋の努力によるものですが、実は信州諏訪地方の海苔商人たちの尽力も大きく影響していたのです。本講演では、海苔の流通に多大なる貢献を果たした諏訪の海苔商人たちにスポットを当て、幕末から戦後に至る彼らの動向を振り返ります。

講師：乾 賢太郎 大田区立郷土博物館学芸員（2019年度特別展「嶺の御嶽山と一山行者」を担当）。専門は日本民俗学。武蔵大学大学院人文科学研究科博士前期課程（修士）修了。日本民俗学会評議員、日本山岳修験学会評議員、地方史研究協議会常任委員も務める。

お申し込みは、ホームページまたは往復はがきで

10月16日（月）必着

①大田文化の森運営協議会ホームページ

<https://www.bunmori-unkyo.jp/>



「イベントカレンダー」から10/29（日）特別展関連講演「海苔の商いから見る大森と諏訪」をクリックして、「イベント申込みフォーム」に必要事項を入力後送信。

※応募前に「@bunmori-unkyo.jp」からのメールが確実に受信できるようメール受信の各種設定を必ずご確認ください。
※抽選結果のメールが届かない場合は、お手数ですが、大田文化の森運営協議会までご連絡ください。

②往復はがき

企画名「海苔の商いから見る大森と諏訪」、申込者の氏名、ふりがな、年齢、住所、電話番号を明記の上、下記宛先までお申込みください（※同伴者1名記名可）。

宛先 〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 「海苔の商いから見る大森と諏訪」係

往信おともて	返信うら	返信おともて	往信うら
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 青色の 切手 往信 </div> <p>〒143-0024 大田区中央二一〇一 大田文化の森運営協議会</p> <p>「海苔の商いから見る大森と諏訪」係</p>	<p>※何も書かないで ください</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 緑色の 切手 返信 </div> <p>郵便番号・住所・氏名を 記入してください</p>	<p>申し込み記入事項</p> <p>企画名 「海苔の商いから見る 大森と諏訪」</p> <p>（ふりがな） 氏名： （年齢）</p> <p>住所：</p> <p>電話番号 （※同伴者の氏名、ふりがな、年齢）</p>

【お問い合わせ】

大田文化の森運営協議会

平日 9:00~17:00

※土・日・祝日・大田文化の森休館日を除く

Tel 03-3772-0770 / Fax 03-3772-0704

<https://www.bunmori-unkyo.jp/>

